

委員会審査報告

3月議会に上程された議案は、各常任委員会に付託し、審査を行いました。その主な審査内容と結果をお知らせします。

総務委員会

横井委員長・川瀬副委員長・三宮委員・伊藤正信委員・武田委員・平野委員（委員外議員）佐藤博議員・早川議員

議案第13号

弥富市特別職の職員・常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

議案第14号

弥富市教育の給与・勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について

反対討論

教育長制度が見直され行政長の権限が強められるという反対討論がありました。

結果

賛成多数で原案了承。

総務委員会には、他に議案第2・8・9・10・11・12・15・25号が付託されました（議案名は、5頁の「議案等の賛否状況一覧」をご覧ください）が質疑・討論なく採決の結果、原案了承。

建設経済委員会

三浦委員長・伊藤勝巳副委員長・大原委員・佐藤高浩委員・炭塚委員・早川委員（委員外議員）三宮議員・伊藤正信議員・佐藤博議員・平野議員

議案第20号

平成26年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

問

減額補正額が大きい。

答

国庫補助金が84.5%しか採択されなかったため。

結果

全会一致で原案了承。

建設経済委員会には、他に議案第6・7・24・25・28号が付託されました（議案名は、5頁の「議案等の賛否状況一覧」をご覧ください）が質疑・討論なく採決の結果、原案了承。

厚生文教委員会

山口委員長・鈴木副委員長・佐藤博委員・小坂井委員・堀岡委員・那須委員（委員外議員）三宮議員・伊藤正信議員・横井議員・早川議員

議案第19号

弥富市介護保険条例の一部改正について

原案に対し那須委員より修正案が提出されました。

修正案及び提案理由は、「年間所得120万円以上190万円未満の第7段階の対象者に対し年間保険料の上がり幅が他の段階よりも大きい

ため、原案の7万4千200円から7万1千400円に修正する。財源は基金とする」との説明がありました。

※修正案に対する審査・採決を行い、その後、原案に対する審査を行いました。

問

修正案に対し市の見解は、

保険料設定の手順は人口推計、今後の認定者数を見込み、過去のサービス実績などの要素を加味し計画設

定している。計画は国の指針に基づき策定委員会に諮り決定したプロセスから、一部分のみ変更するのではなく根本的な見直しを要する。今回の基準は国の所得区分に合わせたものである。

基金で財源は賄えるとしているが市の考えは、

国・県の給付費負担金・交付金の返還等も考えられるため、全て充当できない。

原案に対し第7段階部分の値上げ幅が他の段階より大きいことから賛同できないと反対討論がありました。

一方、第6、7段階の該当者の生活状況を考えること、修正案が出された点と、修正案が出された点を踏まえ次に配慮、検討することを要望し賛成するという討論がありました。

修正案は賛成少数で否

認。原案を賛成多数で了承。

議案第23号

海部地方教育事務協定移約の審正について

議案第23号

① 時の行政長により教育への介入が強まる不安があると考ええる。市長の考えは。

② 教育への介入のない対策が必要ではないか。

① 今まで教育委員会と大きなトラブルがないと認識しており、今後も教育委員会の意見も踏まえ教育行政を進めていきたい。

② 私自身しっかり勉強し首長がしなければならぬ仕事があると認識している。

③ 教育委員会と協議を進めることを本市の教育行政の根本にしていく。

結果

賛成多数で原案了承。

厚生文教委員会には、他に議案第17・18・20・21・22・25・26・27号が付託されました（議案名は、5頁の「議案等の賛否状況一覧」をご覧ください）が質疑・討論なく、採決の結果、原案了承。